

令和6年度 いのちの授業 事例集（特別支援学校）【社会】

掲載数	5
-----	---

管轄	学年	教科等	テーマ	内 容	参考事項（講師・教材等）
1 神奈川県	中 1	社会	防災 「避難所体験をしよう」	環境の変化やいつもと違う生活に対して、強い不安を感じる生徒が多くいる。そんな生徒たちが少しでも安心して避難生活ができるよう、題材を設定した。 実際にテント、簡易トイレ、段ボールベッド、アルミ保温シートの4つを用意し、それぞれのブースで体験した。友だちが体験している姿を見て、戸惑いながらも体験することができた。授業のまとめでは、防災のうたをみんなで聴いた。安全のための3カ条をうたいを通して学ぶことができた。	段ボールベッドは、廃棄した期限切れの、防災用備蓄水の空き段ボールで作成。高さが同じで作りやすい。
2 神奈川県	小 5	社会	防災学習 ～地震～	スライドを見て地震が起きるとどうなるか、イラストでビフォーアフターを見比べた。建物の中ではどのようなことが起こるか、イラストを見て確認した。学習したことを基にタブレットのアプリケーション内の番組を見て、出てくる問題をみんなで考えた。	
3 神奈川県	中 3	社会	防災について知ろう	台風や地震、火事などの写真を見て災害について関心を高めた。また、災害時の身の守り方も学習した。 さらに、防災センターで体験した際の写真を見て、地震や暴風の時の身の守り方や避難の仕方を再確認した。	神奈川県総合防災センターに行き、地震や暴風、火事の時の避難などの体験をした。
4 神奈川県	高 1	社会	いのちを大切にする	授業の始めに、話を聞いて自分の考えを持つこと、友だちの話を聞くことの大切さを説明した。『ゆきひょうのライナ』の絵本を読んで、「食べられた命は、あなたの命のもとになる。だから、なくなった命の分も一生懸命生きること」という一節から、主人公のライナが悲しくなった理由等を考えた。ジャムボード等のアプリを利用して互いの意見を確認し、これから食事をするときに大切にしたいことをGoogleフォームに入力した。その際、自分たちの普段の食事でも他の生き物の命をいただいていることになるから、命を大切にしたいという趣旨の発言が見られた。	高等部1年生のグループで実践。個人用端末を利用。
5 神奈川県	高 3	社会	防災教育 「自然災害から命を守る」	夏休み中に神奈川県で起きた地震に対して9月にクロームブックを使ってアンケートを実施した。それを元に10月には地震が起きた時に、どう行動すれば自分や家族の命を守れるのかをイメージしながら震災後の未来について考え、発表した。 近隣の店舗に防災グッズを見学した後に、グループごとに必要な防災グッズの優先度について話し合い、自分たちのグループの話し合い結果を発表した。	